

競技役員会議

1. 集合場所・開始時刻

- 2024年10月12日(土)：7時30分集合／10月13日(日)：7時00分集合／10月14日(月)：7時30分集合
- 片瀬西浜海岸 競技会会場 競技役員テント（会場図参照）

2. 受付・配布物の確認

- スタートリスト（必要なセクションのみ配布）
- その他

3. 実行委員長・チーフレフリー挨拶

4. 競技における確認事項

- タイムテーブル通りの進行（臨機応変な対応）
- JLA 競技規則 **2024年版**の理解と徹底
- 大会運営、競技、会場における確認事項は別紙「代表者会議次第」を参照
- 会場使用上の注意
- 失格通告の流れについて
- タブレットを用いたマーシャル、レコーダー、ヘッドスコアラーの連携について**
- オーシャン種目競技時のGPSセンサ装着の取り組みについて**

5. オーシャン競技の安全確保

オーシャン競技に参加する競技者の安全確保のため、以下の通り各ステップに於いて必要な確認を行うこととする。

- スタートにおける確認
スターターは、そのレースに参加する競技者を確認し、セクショナルレフリー、安全課、IRBに乘船したコースジャッジ、記録ジャッジ、フィニッシュジャッジに連絡する
- 海上における確認*1
IRBに乘船したコースジャッジは、スターターから連絡を受けた全ての競技者が設置されたブイに対して、通過の有無を確認し、セクショナルレフリー、安全課、記録ジャッジ、フィニッシュジャッジに連絡する
- フィニッシュにおける確認*1
フィニッシュジャッジは、スターターから連絡を受けた選手からDNFと連絡された競技者を除き、全ての競技者がフィニッシュしたことを確認する
- 着順における確認*1
記録ジャッジは、スターターから連絡を受けた競技者からDNFと連絡された競技者を除き、全ての競技者がフィニッシュしたことを確認する

*1 連絡を受けた競技者と確認した競技者に差があった場合、速やかに、セクショナルレフリーを始め、関係部署に連絡すること。

6. 各セクションチーフの紹介

詳細は、「競技役員配置表」を参照

7. オーシャンマン、オーシャンウーマン競技（リレーを含む）の種目順抽選

1 番目 _____ 2 番目 _____ 3 番目 _____ 4 番目 ラン

8. 事務局からの確認事項

- 貴重品の各自保管
- ゴミの処分（各チームにて持ち帰ること）

- 3) 写真撮影及び SNS サイトへの投稿について
- 4) メディア及び報道撮影について
 - ① オフィシャルカメラマン及び JLA 広報室による撮影
 - ② ドローンの撮影について
 - ③ インタビューについて
 - ④ その他メディアについて

5) 「LINE オープンチャット」の運用について

今大会では 2 種類のルームにて運用をする。

① 参加チーム/審判員向け

オープンチャット「全日本 2024_JLA」

https://line.me/ti/g2/Yf7Ran5ikQiT-iLx-x88S_lsSzei3J9RQEyAcg?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

公開コード：「

」 ※代表者会議にて直接伝達します。



② 一般向け

オープンチャット「50th 全日本ライフセービング選手権大会(2024)」

https://line.me/ti/g2/LAsaL-OsxCOCyUTobGODtE0b5CM_g61giKf_Fw?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

※「一般向け」のルームを利用には、公開コードは不要です。



9. 無線機チャンネル一覧

チャンネル	部署
1ch	本部・実行委員長・事務局・チーフレフリー・ヘッドスコアラー
2ch	ビーチエリア
3ch	サーフエリア
4ch	(空き)
5ch	安全課
6ch	救護・トレーナー
7ch	進行・受付

10. その他の注意事項

- 1) 基本的な感染対策の継続を推奨いたします。
- 2) 体調が優れない場合は、我慢せずに早めに報告をすること！

11. 質疑応答

全競技役員力を合わせて競技会を成功させましょう！

12. 広報室より

JLA の競技会では、競技エリアの写真撮影はプレス以外ご遠慮いただいております。これは審判員、スタッフも同様です。また近年、Facebook や Twitter などのソーシャルネットワーク（以下、SNS）利用が一般的なコミュニケーションツールとなってきました。

担当職務遂行中に、業務に支障のない範囲で友人知人との記念撮影をすることもあると思います。しかし、それらを職務遂行中にプライベート SNS サイトへ投稿をすることは業務以外の行為です。プライベート SNS 利用は休憩中や、競技会終了後に行いましょう。

競技会の運営風景、競技写真、その他記録写真、内部資料が写り込んだものなどは、当然プライベート SNS サイトへ投稿されるべきものではありません。公開したい場合は、コメントを添えて、事務局、広報室を通じて、公式 Web サイト、または公式 SNS サイトをご利用ください。

皆様のモラルある有効活用で写真撮影や SNS 利用を楽しんでいただけるようお願いいたします。 (以 上)